

【新型コロナウイルス関連続報】

ラオックスグループは中国へ関連物資の輸出を継続実施

ラオックス株式会社（以下、当社という）では「新型コロナウイルス」発生後、影響が拡大するなか危機管理委員会の設置や、100万枚のマスクを蘇寧を通じて中国へ緊急納品するなど、取り組みを継続してまいりました。

当社では現在まで中国国内10余りの地方政府にマスクと防護用品を供給するとともに、一般の消費者向けにT-mallのラオックス海外旗艦店内に「防疫商品専用エリア」を開設しております。この専用エリアは開設後、約5万人の消費者が訪問しています。

また、当社グループ会社であるシャディ株式会社でも商品調達力を活かし、中国側からの要望に応え除菌シートや防護服、非接触体温計など短期間で総額1,000万円を超える商品を調達し、輸出いたしました。

中国国内の需要は日々変化しており、初期はマスクや防護服といった商品が求められ、次に消毒用品、現在は自らの免疫を高めるサプリメントや漢方などにニーズがシフトしています。当社グループとしては引き続き状況を注視し、一連の「新型コロナウイルス」による影響を鑑みつつ消費者のニーズに応えるべく、グループ横断的に連携して関連商品の調達、輸出、そして中国消費者へ届ける等、迅速な対応を行なってまいります。



※写真：中国に輸出した物資

《本件に関するお問い合わせ先》
ラオックス株式会社 コーポレート広報部 TEL：03-6852-8881